

インフォメーションBOX



第3回・マンスリー・ウィークエンドプログラム

募集中



今年度から始まった家族向けの新しい主催事業です。毎月1回(8・10月を除く)、事前に参加申込をいただいたご家族ごとに色々なプログラムを体験できる楽しい週末です。「子どもと色々なプログラムを体験したい」「子どもに様々な体験をさせたい」「でも自分だけでは上手くいかないし…」そんなご家族に最適なプログラムです。プログラムの指導は経験豊かな当所スタッフや、明るく楽しいボランティアが担当します。1泊2日で最大4つのプログラムに参加できます。

【日 程】平成19年6月30日(土)～7月1日(日) 1泊2日
 【対 象】3歳以上中学生以下のお子さんを含む家族
 【参加費】小学生 3,200円、中学生 3,400円、大人(千葉市)4,200円、大人(千葉市外) 5,000円
 3歳以上未就学児 2,900円 3歳未満乳児 500円
 【申込方法】往復はがきに①「マンスリー・ウィークエンドプログラム7月」②住所、③代表者氏名、④参加人数(お子様の学年や年齢)、⑤電話番号をご記入の上、千葉市少年自然の家へお送りください。
 ※1家族1通でお申込みください。
 ※6/16(土)必着。お申込み多数の場合は抽選とさせていただきます。

ユースリーダーセミナー



アウトドアスキルアップ講座

募集中

子どもたちに充実した体験を提供できるように、指導者のスキルアップを目指す講座です。今回の講座では、自然観察の楽しみ方、キャンプファイアの準備・進行方法、野外炊飯の安全管理・調理方法などを行います。この機会にふるってご参加ください。

【日 時】平成19年6月16日(土)～17日(日)1泊2日
 【対 象】青少年団体や学校の指導に関わっている方もしくは指導に興味のある満18歳以上の方
 【参加費】千葉市民:4,200円/市民以外:5,000円
 【申込方法】お電話でお申込みください。
 (6月5日(火)9:00より先着受付)



クライミングウォール指導者養成講座

募集中

この養成講座では、使用者の自己責任と安全管理の徹底を理解して頂くこと、器具の取り扱い方や指導法について紹介していきます。また、この養成講座で「指導者認定」を受けると団体として当所のクライミングウォールを利用することが出来ます。

【第4回】平成19年7月7日(土) 13:00～15:00
 【対 象】クライミングウォールを利用希望する青少年団体の指導者(高校生不可)、千葉市の教職員の指導者(300円(保険代))
 【参加費】300円(保険代)
 【申込方法】お電話でお申込みください。(先着順)



ボランティア

募集中

子ども達が生き生きと活動できるように手助けしてくれるボランティアを募集しております。ボランティアの活動により、千葉市少年自然の家での様々な活動をより効果的に展開し、ボランティアの持つ意欲や感性、企画力等を受けて、施設の活性化を目指していきます。

次のディスプレイは、七夕です!!

マンスリー・ウィークエンド、ファミリーキャンプ、館内ディスプレイ作業など、様々な場面で楽しく活躍していただけます!



興味をお持ちの方は、是非お問い合わせください。

千葉市少年自然の家だより

No.027

ゆくくと

6月号

平成19年6月1日発行
(毎月1日発行)

発行所/千葉市少年自然の家 〒297-0217 千葉県長生郡長柄町針ヶ谷字中野1591-40 TEL(0475)35-1131 発行人/赤澤 晃

「音」から自然を体験

自然観察というと「目」で眺めることをまず思い浮かぶと思いますが、「耳」で自然にふれるという体験も興味深いものがあります。今回は、千葉県立中央博物館 生態学研究科科長 大庭照代さんに音の自然観察についてうかがいました。



自然の音を聞いていると、まわりの広い世界に心が向かいます。鳥や虫、カエルなどの鳴き声や、葉擦れや水の流れを聞くことにより、私たちが自然の中に生きていることを耳で感じとれます。この体験をぜひ子ども時代からしてほしいのですが、現状はなかなか厳しいようです。千葉市少年自然の家は、東金崖線から南房総を臨んで豊かな自然を体験できる恵まれた環境にあります。千葉市立小学校5～6年生の移動教室や家族旅行などの機会に、自然の音を聞く体験をお奨めします。

自然観察では見ることが先になりがちですが、実際に野外に出ると目では気づかないことがたくさんあります。たとえば、葉が繁った林の中は見えませんが、洩れ聞こえる鳴き声からシジュウカラの巣立ち雛4～5羽が親鳥に食べ物をせがんで競う状況がわかります。林の向こうに水田があることも、カエルの鳴き声から窺い知れます。自然の静寂を聞くことも重要です。テレビなど人工音浸けの耳に、自然の音と静けさは新鮮な刺激となり、感性を育みます。

自然の家には「ソノリウム」という自然の音の観察を助ける設備があります。自然環境学習センターの一角にあり、音と映像によるクイズを楽しめます。耳は常に聞いているのに、音をあまり思い出せません。夏の訪れを知らせるホトトギスの声や秋を感じるハヤシノウマオイのスイッチョンなどを聞き逃すのは勿体ないです。林と田んぼの音が違うこともぜひ気づいてもらいたい。ソノリウムには、こうした音に気づく体験プログラムがあります。

体験後は、キャンパスや隣の千葉県立笠森鶴舞自然公園権現森が待っています。聞くこつは、ときどき立ち止まって目を閉じること。近くから遠くから聞こえる音に驚き、また安らぐ体験から、何かが始まることでしょう。

主催事業・イベント報告

燻製道場&棒巻きパンと新鮮バター作り

今年度、最初のファミリーキャンプが、5月26～27日に行われました。今回は、「燻製」をテーマに家族で手軽にできる燻製の基礎に挑戦しました。

1日目、早速ダンボールで簡単な燻製器を作りました。この燻製器は、箱を組み立て、材料を乗せる棚を作るというシンプルなものですが、親子で棚の位置を相談しながら真剣に組み立てる姿や出来上がった箱の表面に自由に絵を描き入れる姿は、微笑ましいものでした。

それから残りの時間には、手作りのソーセージや、ペットボトルに牛乳と生クリームを入れて作る手作りバターに挑戦しました。それぞれの工程ではちょっと失敗したり、出来映えに驚いたりしながらも家族で協力しファミリーのオリジナルのものが完成しました。

2日目には、簡単に作れるスモークチキンと棒巻きパンに取り組みました。チキンはお湯で加熱し軽くスモークで燻すといったものですが満足いく出来映えだったようです。棒巻きパンでは、生地を上手に棒に巻きつけて炭火でこんがり焼き上げていました。

2日間天気にも恵まれ、プログラムの合間に虫を元気よく追いかける子どもたちが印象的でした。



それぞれ思い思いのデザインで、素敵な手作り燻製器が出来ました。



バター作りにチャレンジ。振って混ぜるだけでバターが出来ることにはびっくり。



ソーセージ作りでは具を腸皮に詰める行程で皮が破れたりすることもありましたが、なかなかの出来映えでした。



棒巻きパンもこんなに沢山作りました。炭火でこんがり焼いておいしく出来ました！

キャンプリーダーセミナー (キャンピングストラクター養成講習会)

5月26～27日にキャンプリーダーセミナーが行われました。このセミナーの目的は、キャンプの楽しさを伝えられる指導者の育成で、今回は16名の参加者が体験を通してキャンプに関する様々なスキルを学びました。

1日目は、キャンプの特性についての講義を受けた後、実際に焼きそばやカレーライスを作り野外炊飯の安全や進め方について学びました。その他にもプロジェクト・アドベンチャーやキャンプファイアー等のプログラム指導やテント設営を行い、夜は実際にテントに宿泊しました。

2日目は、ネイチャーゲームを体験した他に、テント撤収を行い、キャンプの安全管理についての講義を受けました。

今回、体験から学び取ったことを参加者の方々が各々の活動場所で活かされることを願っています。(次回、6月23日(土)に理論編が行なわれます。)



テントを張って、テントに宿泊しました。



朝食にパンをこねています。



ネイチャーゲームで五感を使って自然を体験しました。



キャンプファイアーの薪組みも体験しました。

自然の家プログラムの紹介 まが玉

四角いロウ石をヤスリで削って、自分だけのまが玉を作ることができます。古代の人々が装飾品として身に付けていたというまが玉。じっくりとみがけば、宝石のような輝きがでできますよ！

1. えんぴつで石に削りたい形を下書きします。
2. 下書きに合わせて、目のあらい紙やすりで削り、形を作ります。
3. 形ができたなら、目のこまかい紙やすりでなめらかにして、小さなキズをなくします。



様々な形のまが玉が作れます。

4. 水やすりをぬらしながら、石をつるつるになるまでみがいて、ひもを通して完成です！

ハート形や巻き貝形など、好きな形のまが玉も作れます。ぜひ、世界で1つだけのまが玉を作ってみてください。



これらの材料を使って、まが玉



好きな形を石に描きます。



石をやすりで削り、形を作っていきます。

自然の家周辺情報 八重垣神社 祭礼



長柄町の辺田(へた)、三沢(みさわ)、篠網(しのあみ)、稲塚(いなづか)、吹谷(ふきや)、月川(つきかわ)の6つの自治会をまとめて「刑部(おさかべ)区」といいます。この刑部区では、毎年1月1日に元旦祭、3月第3日曜日に春祭り、7月第4土曜日に夏祭りを開催

しています。今回ご紹介するのは7月28日に行われる夏祭りです。秋の豊作を祝うためのもので、別名「天皇祭り」とも言われます。



(写真提供:長柄町公民館)



おすすめイベント!!

①おみこし 刑部八重垣神社にて10時から祭事が行われた後、午後3時～6時頃までお神輿が出回ります。総勢80名程によるお神輿担ぎは必見です！

②おはやしと屋台 刑部の三又にて、お囃子が行われます。ここでは子ども会のボランティアによる屋台(金魚すくい、焼きそばなど)も出ます。どれも1日限りですので、是非この機会に刑部の伝統にふれてみませんか？

(写真提供:長柄町公民館)

Season Snap Shot



原っぱにはアカツメクサが、畑には「ばれいしょ」つまりジャガ芋の薄紫色の花が咲いています。イチゴもふくらんで、まっ赤に色づいてきました。自然の家の周りは、深く濃い緑色になった木々がのびやかに茂っています。



夏の予感がする、梅雨入り前の爽やかな季節です。

